

ノイズに囲まれた現代を生きる私たちへの“静寂”という処方箋

静寂は  
心の居場所  
自分が還る場所

34 dB

DENALI  
NATIONAL PARK AND PRESERVE  
ALASKA

A FILM BY  
PATRICK SHEN

IN PURSUIT OF SILENCE

# 静寂を求めて

癒やしのサイレンス

PRODUCED ANDREW BRUMME & PATRICK SHEN & BRANDON VEDDER CO-PRODUCER CASSIDY HALL  
EDITOR PATRICK SHEN COMPOSER ALEX LU CINEMATOGRAPHY PATRICK SHEN & BRANDON VEDDER  
DIRECTOR PATRICK SHEN A CINEMA GUILD RELEASE

監督：パトリック・シェン 配給：ユナイテッドピープル  
81分 / 2015年 / 英語・日本語



# 無意識に 心はいつも 聞いている

騒音は現代の重大な公害問題。

知らぬ間に私たちの心体はリスクにさらされている。

急速に経済が成長し、技術革新や都市の拡張が進む私たちが生きる現代において、静かな時を持つことは特別な事になっている。都市部では、一時たりとも無音状態が存在せず、あらゆるノイズに囲まれているからだ。都会で日々聞こえてくる交通機関や街頭などからの騒

音は、私たちの健康にとって、大気汚染に次ぐ重大な公害問題だと世界保健機関(WHO)は指摘する。環境騒音は、ストレス、睡眠障害、学習障害、聴覚障害、そして心疾患など多岐にわたる健康への悪影響を与える原因となることが知られ始めている。

デジタル時代を生きる私達に沈黙の美德を取り戻す説得力あるドキュメンタリー★★★★★  
ガーディアン紙(ピーター・ブラッドショー)  
騒音の溢れる現代に、静寂への回帰を雄弁に勧める静かな映画。  
藤田一照(曹洞宗僧侶)



静寂は心を鎮め、開かせる。そして心を環境と調和させる。

騒音から逃れるため、グレッグ・ヒンディは23歳の誕生日までの1年間、沈黙の誓いを立て、一言も発せず徒歩でアメリカ大陸を横断した。作曲家ジョン・ケージが音楽の新たな地平を開いた独創性に富んだ無演奏の曲「4分33秒」は、演奏以外の「無」を聴き、そして観るといふ、常に揺れ動く心に静かな居場所を与えるような全く新しい体験をもたらした。日本

の宮崎良文教授は、森林浴で都会人の免疫機能が向上し、ストレスが低下することや、抗がん細胞が活性化することを確認した。静寂の必要性が急速に高まっていく中、『静寂を求めて』は、私たちがあらゆる音に囲まれて生きるこの21世紀を、静寂、音楽、騒音などの音に焦点を当て、健全に生きるための方法を探るドキュメンタリーである。

静寂を求めて

<http://unitedpeople.jp/silence>

監督:パトリック・シェン 出演者:グレッグ・ヒンディ、宝積玄承、ジョン・ケージ、奈良宗久、デイヴィッド・ベチカル、宮崎良文 他 81分/2015年/英語・日本語  
配給:ユナイテッドピープル 原題:IN PURSUIT OF SILENCE

**cinemo**  
映画でつながる。未来がはじまる。  
By UNITED PEOPLE

映画の市民上映会主催者募集!

詳しくは [cinemo.info](http://cinemo.info) へ

お問合せ [film@unitedpeople.jp](mailto:film@unitedpeople.jp)

2018年

9/22 sat.

ポレポレ東中野 他  
全国順次ロードショー!

特別鑑賞券1,500円(税込) 絶賛発売中! [当日一般1,700円]



ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088  
[www.mmjp.or.jp/pole2/](http://www.mmjp.or.jp/pole2/)  
JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分  
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分

